



報道関係者 各位

2026年10月9日

情報提供

愛媛新聞創刊150周年記念「RE:MEDIA FESTIVAL 2026」内「RE:MEDIA Gakusai」に
松山東雲短期大学「しのめベジガール」が2日間出店
～ 地元企業との共同開発で生まれた「ミールキット」と「コラボパイ」～

松山東雲短期大学 食物栄養学科の学生ユニット「しのめベジガール」が、2026年10月17日（土）・18日（日）に開催される「RE:MEDIA FESTIVAL 2026」（愛媛新聞社主催）の「RE:MEDIA Gakusai」エリアに、2日間とも出店します。

紹介するのは、いずれも地元企業との共同開発から生まれた商品です。17日はコープえひめと共同開発した宅配ミールキット「楽しく食材セット」、18日はパイ専門店Tsutsumiとのコラボ商品「ベジパイ（さといも）」。

学生自身が店頭に立って、使用食材の栄養や調理のポイントをPRします。

栄養士を目指す学生のレシピが、企業との連携で次々と商品化されてきました。その積み重ねを、2日間を通してご覧いただけます。



コープえひめミールキット
「ごろっとシュリンプマヨ」



コープえひめとのレシピ開発の様子



パイ専門店Tsutsumi
ベジパイ（さといも）



学生によるパイの店頭販売

◆ 出店概要

■ 10月17日（土） 10：30－16：30

- ・ 出店者：しのめベジガール（曾我ゼミ）
- ・ 内容：コープえひめと共同開発したミールキット「楽しく食材セット」の試食（商品販売はありません）
- ・ 開発の経緯：曾我ゼミ生11名が2025年4月からコープえひめと開発に取り組み、全8種類のメニューが完成。2026年3月より夕食・食材宅配「らっくる」で配達を開始しています。

■ 10月18日（日） 10：30－16：30

- ・ 出店者：しのめベジガール（田中ゼミ）
- ・ 内容：パイ専門店Tsutsumiとのコラボ商品「ベジパイ（さといも）」の販売、学生による店頭PR
- ・ 商品名：ベジパイ（さといも）／愛媛県産里芋「伊予美人」使用／販売価格：380円（税込）
※販売個数は未定。コラボ商品のほか、パイや焼き菓子も販売予定

■ 共通

- ・ 場所：松山中央公園（県武道館南側）「RE:MEDIA Gakusai」ブース（松山市市坪西町）
- ・ 取材について：会場では出店学生・担当教員のほか、パイ専門店Tsutsumi、コープえひめの担当者へのインタビューも可能です。

◆ この取り組みの4つの特徴

① 学生の提案が、実際に売られる商品になる

ミールキットもコラボパイも、レシピの考案で終わらず、企業の手で商品化され、消費者のもとに届いています。ミールキットは2026年3月から宅配が始まり、コラボパイは2022年以来8種類が店頭に並んできました。いずれも2026年度の開発が進行中で、成果を積み重ねながら続く産学連携です。

② 福祉と教育の連携 — 就労支援の現場と学生がつくる商品

パイ専門店Tsutsumiは、株式会社Akariが運営する就労継続支援A型事業所のパイ専門店です。栄養士を目指す学生が考えたレシピを、施設で働く方々が実際の商品として焼き上げます。学生の学びの機会と、障がいのある方の就労の機会が、同じ商品づくりの中にあります。

③ 子育て世代の食卓の課題に応える

ミールキットは、小学校低学年の子どもがいる子育て世代を想定して開発されました。食材価格の上昇が続くなか、必要な栄養をとりながら、無駄なく手早く食事を整えることは、多くの家庭にとって切実な課題です。学生は、必要な食材が過不足なく揃うミールキットの特性を活かし、栄養を確保しながら子どもが喜ぶメニューを考えました。手軽さと栄養を両立させ、野菜もしっかり食べてもらえること。試作を重ねるなかで学生自身が「食べたい」と思えたメニューが、そのまま商品になっています。

④ 愛媛の食材にこだわった地産地消

コラボパイは、地産地消を軸に、里芋・かぼちゃ・黒豆・とうもろこし・西条市周桑産のクルミ・道後の老舗酒蔵の酒かすと、一貫して愛媛の食材にこだわってきました。今回の「ベジパイ（さといも）」にも、愛媛県産里芋「伊予美人」を使用しています。県内の生産者や事業者とつながりながら、地域資源の消費拡大に取り組んでいます。

◆ しのめベジガールについて

松山東雲短期大学 食物栄養学科の学生で構成されるチーム。愛媛県が推進する「愛顔（えがお）のE-IYO（えいよう）プロジェクト」の一環として2017年にスタートし、今年で10代目を迎えます。地元野菜を使った朝食メニューやスムージー、スープ、スイーツなどを考案し、地域の健康づくりや食育に貢献。企業や団体とのコラボレーションを通じ、地域課題の解決に取り組んでいます。野菜の帽子がトレードマークです。



※ 会場にお越しの際は、事前にご一報いただけましたら、学生・担当者がご案内いたします。

【お問い合わせ】

松山東雲短期大学 食物栄養学科 田中 洋子
TEL：089-931-6211（代）

【発信元】

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 広報
Mail：kouhou@shinonome.ac.jp